

LAN配線施工技術の腕試しに挑戦

BICSI Cabling Skills Challenge (CSC) 参加者募集中（定員12名）

Cabling Skills Challengeとは？

LAN配線施工の基本的な技量を競う競技会です。課題に沿って簡単なメタル・光ファイバー配線の模擬施工およびケーブル・テスターによるトラブルシューティングを行い、その出来栄えや作業時間などにより順位を競います。CSCは世界各国のBICSI支部で行われ、各優勝者は米国本部での最終大会の参加資格が得られます。

Cabling Skills Challenge参加のメリット

- BICSI講師陣によるトレーニングでの技術の向上。
- 御社の技術レベルの確認が行えます。
- 社内における技術レベルアップの目標が明確になります。
- 他の業者様との交流の場が得られます。
- 若手の方のモチベーションアップにつながります。
- 参加企業のロゴをバナーに掲載します。

Cabling Skills Challenge参加の条件

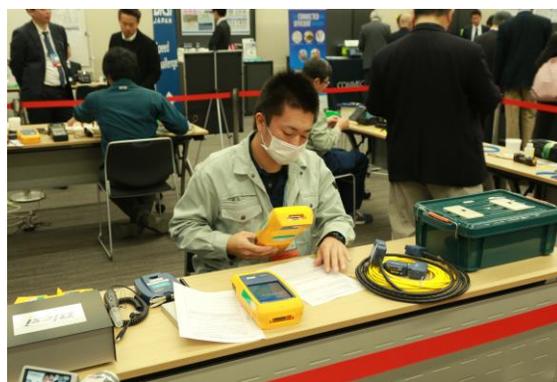
BICSI会員、または会員から推薦された方であればどなたでも参加できます（参加費、無料）
7月から11月に開催するCSCトレーニング（約月2回）にすべて参加していただきます。
優勝者はフロリダで2月に開催される本大会に出場していただきます（航空券、宿泊費はBICSI日本支部が手配・負担）
参加者が多い場合、一企業の人数を制限する場合があります。

BICSIとは

BICSI（the Building Industry Consulting Service International：ビクシ）は、米国において、1974年に設立された情報配線システム的设计・施工に関する非営利の教育機関です。

ICT（Information and Communication Technology）業界における最先端の技術動向に関する情報提供、公認のセミナー・認定資格試験の実施などを通じ、ICT業界において、必須となる高度の知識を持った技術者を養成し、業界の発展に寄与することを目的としており、約100カ国に24,000名以上の会員が参加しています。

11月14日(火)、15(水)
御茶ノ水ソラシティ
にて開催



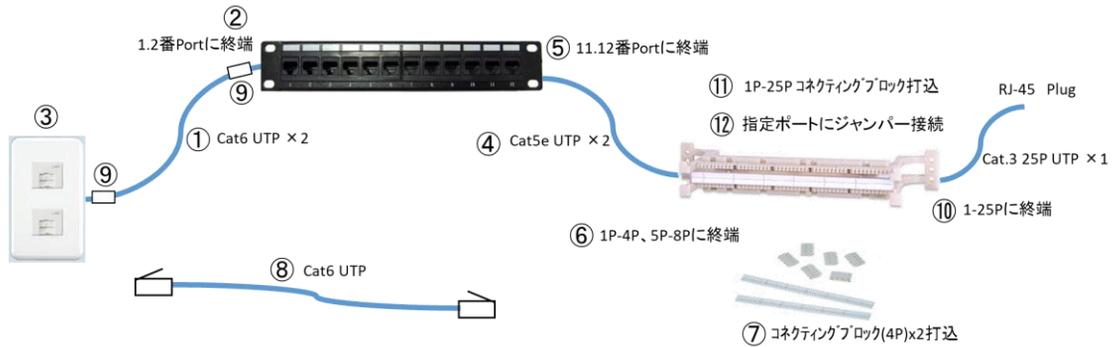
参加条件、参加のお申し込みなどについては下記までお問い合わせ下さい

BICSI日本支部
カンファレンス事務局
conference@bicsi.jp

過去の課題（一部）

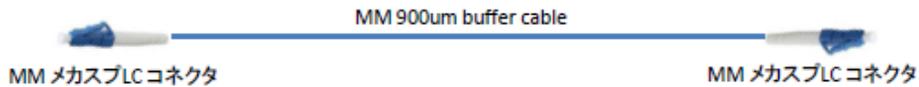
下記は過去の課題の一部です。細かい内容は毎年変わりますが、例年、メタル施工・ファイバー施工・ケーブルテスターによるメタル/ファイバーのトラブルシューティングの3課題が出題されます。

メタル課題



ファイバー課題

1. MM LC-LCの両端メカスプコネクタ付け



2. 参加者自身でTESTし完了したら手を挙げ試験官に確認してもらう(数値・時間)
3. 1で作成したパッチコードを途中で切断し融着接続



4. 参加者自身でTESTし完了したら手を挙げ試験官に確認してもらう(数値・時間)

トラブルシューティング課題

ケーブル・テスターおよびOTDRで測定サンプルを測定し、得られた結果について文書で説明します。その説明の正確さや詳細さを競います。

